

関西大学経済・政治研究所 第224回産業セミナー

聴講自由

【開講の挨拶】

「都市」は、その有限な空間において多様な人びとが接近し何ごとかを共有するがゆえに社会経済問題を露わにする劇場となる。都市における民主主義を具体的な都市生活の諸相を参照して展望しよう。1970年3月、大阪で日本初のタウン情報誌『月刊プレイガイド』が創刊された。発行部数1万部を誇りながら公共機関に所蔵がない同誌全7号の誌面を紹介しながら、編集・経営を担った学生の自由な着想や、経営者からの支援のあり方に触れることで、市民が主体的に文化を支えた高度経済成長期大阪の豊かな都市像を提示する。2000年代以降、都市の路上にいわゆる在特会などのレイシスト集団が現れ、公然とヘイトスピーチを行なうようになった。このような人権と都市的連帯の破壊に対する多くの市民のカウンター行動が行政と議会を動かしたことは記憶に新しい。このカウンター行動が組織的な動員ではなく自然発生的な群集であったことの意義を考察する。

＜関西・大阪の社会経済問題の歴史と現状研究班 主幹 宇城 輝人＞

日時：2017年9月13日(水)13:00～16:10

会場：千里山キャンパス
児島惟謙館2階第2会議室

【テーマと報告者】

「高度経済成長期大阪の「文化」経験 —『月刊プレイガイド』の足跡から—

関西・大阪の社会経済問題の歴史と現状研究班 委嘱研究員
神戸大学 国際文化学研究推進センター協力研究員

黒川 伊織

「現代レイシズムの展開について —大阪・京都の路上から—

関西・大阪の社会経済問題の歴史と現状研究班 主幹
関西大学 社会学部教授

宇城 輝人

- ◆ 対象者 経営者、企業・行政関係者、社会人
- ◆ 聴講自由 参加ご希望の方は、当日会場にお越しください。(定員70名)
- ◆ 連絡先 〒564-8680 吹田市山手町3丁目3番35号
関西大学研究所事務グループ TEL (06) 6368-1179/FAX (06) 6339-7721
<http://www.kansai-u.ac.jp/Keiseiken/>

主催 関西大学経済・政治研究所
後援 大阪商工会議所
大阪市工業会連合会
大阪市産業経営協会
株式会社りそな銀行



関西大学



